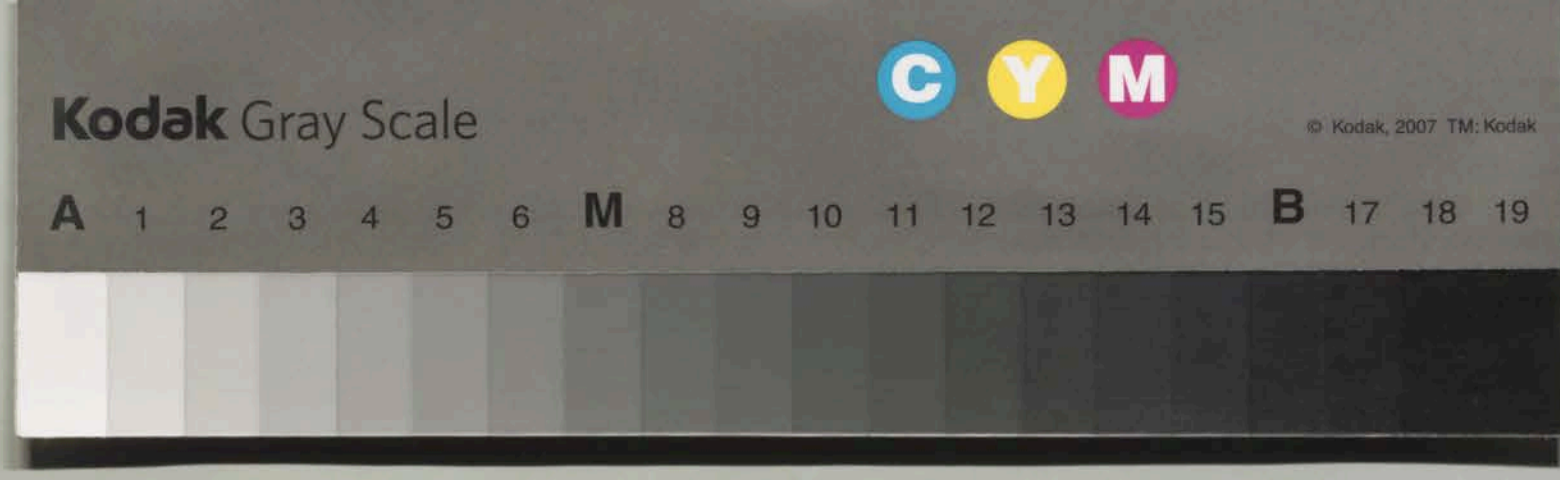
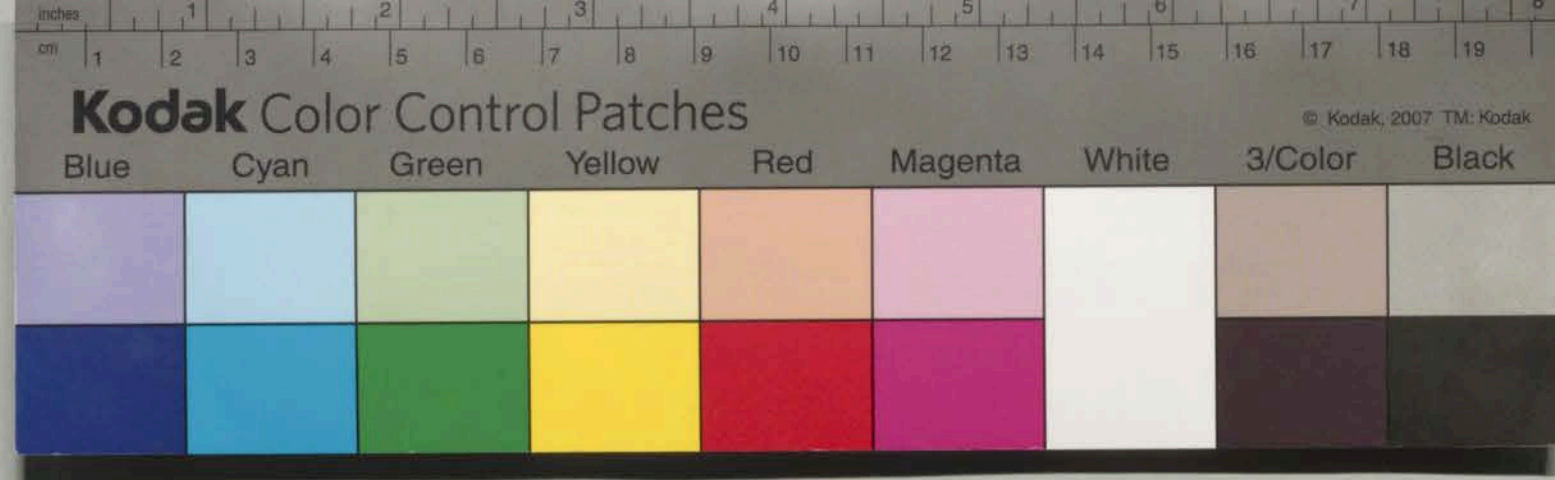


分村計画書
 上野郡菊沢村

267 菊沢地区見野 大出隆家文書目録

ウ15





上都賀郡菊澤村分村計画書

一分村計画樹立の動機

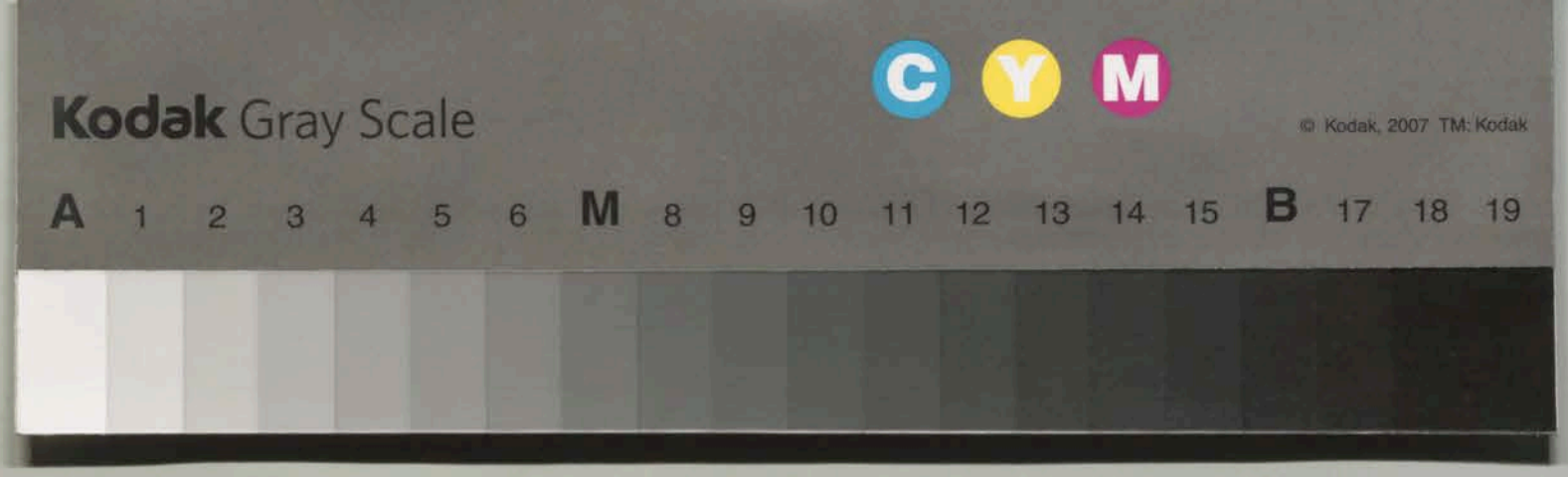
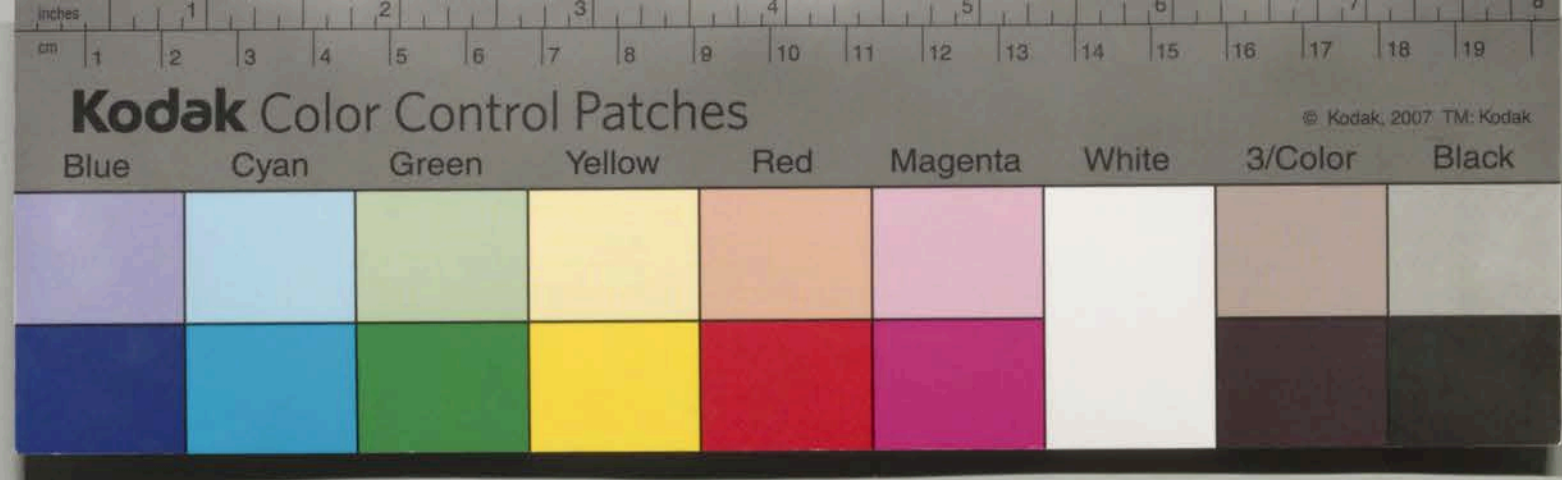
本村ハ昭和八年經濟更生指定村トナリ、更ニ昭和十一年特別助成村ニ指定サレルヤ、銳意村更生ニ努クニ来リソノ實績大ナルモ、アリト雖モ眞ニ村ノ更生ヲハカリ増産達成ニハ耕地ト人口ノ調整ヲハカラザルベカラズ、コニ於テ村ノ基本調査ニ基キ相當數ノ開拓農民ヲ送出シ併セテ滿洲建設農民トシテノ國策的使命達成ニ参劃セシメントス

二分村計画ノ方針

一國策ノ遂行ト村ノ更生上分村ハ必須ノ條件ナルヲ以テ舉村絶對ノ協カヲナスモトス

二移住者ノ資産負債ニ付テハ全責任ヲ以テ後顧ノ憂ナカラシムルモトス





三、残留家族ノ生活ニ就テモ萬全ノ措置ヲ講ズルモノトス。
 四、元村ノ耕地施設ノ改造刷新ヲハカリ村ノ眞ノ更生ト生産ノ
 増加ヲハカルモノトス。
 五、元村ト分村ノ連絡ヲ緊密ニシ相互ノ親睦ヲハカルモノトス。
 三村ノ現況
 一、土地面積

田 四八八九反歩 畑 五〇三九反歩 山林原野 一四七四〇反歩
 職業者別戸数 総戸数 八四九戸

農業 六八九戸 林業 七戸 商業 一ニ戸 工業 九四戸 其他 四七戸
 八人口 總人口 五四五九人

田方 二七二〇人 女 二七三九人

二、自小作別農家戸数
 自作 一ニ八戸 小作 二ニ〇戸 自小作 二五七戸

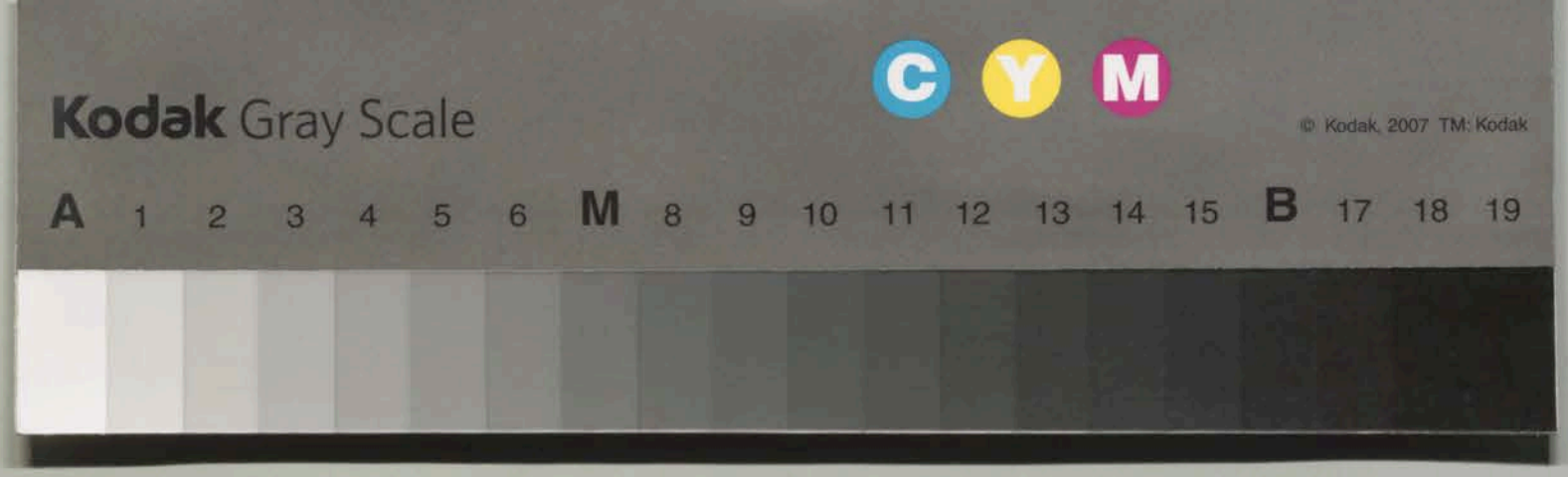
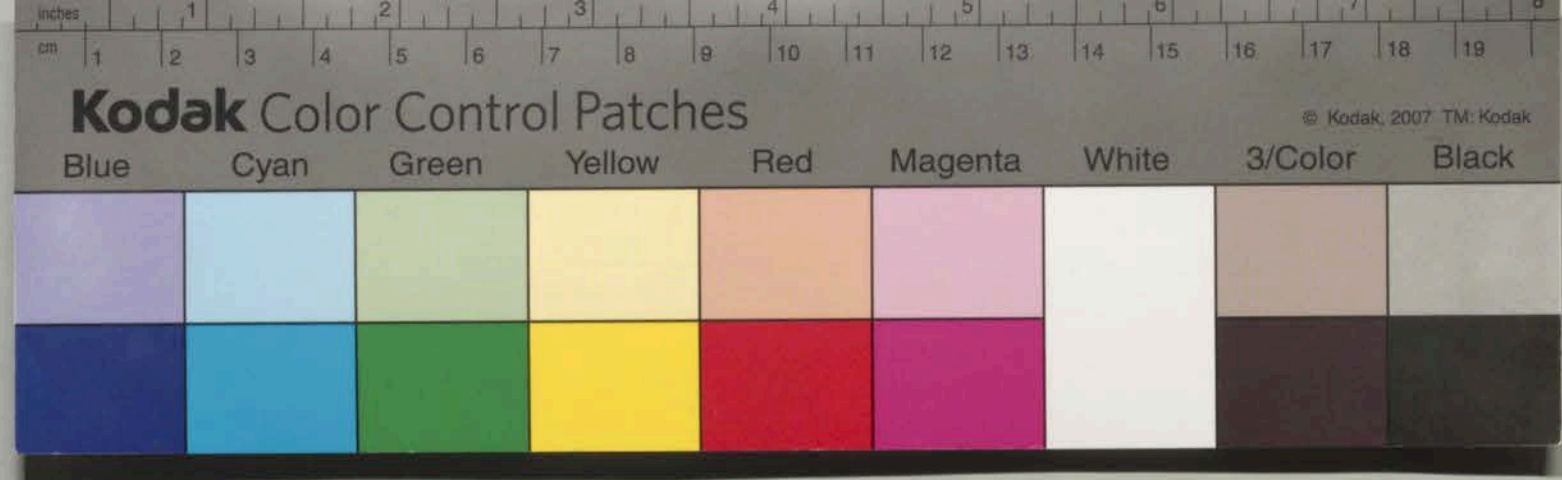
水耕地所有廣狹別戸数
 五反 二〇六戸 五反至一町 一三八戸 一町至三町 二一九戸 三町至五町 一一三戸 五町以上 一七戸
 未滿 一九八戸 四反至一町 一九九戸 一町至三町 一七五戸 三町至五町 六七戸 未滿 五〇戸

一、耕地耕作廣狹別戸数
 五反 一九八戸 四反至一町 一九九戸 一町至三町 一七五戸 三町至五町 六七戸 未滿 五〇戸

上、生産狀況

種別	作付面積	生産高	價	格
水稲	四七三六反	九五三二石	四〇二、九	四四四月
陸稻	一二四九	一一六六石	五一、三	五五四月
大麻	二六八二	四八二七貫	三八六、二	〇八月
大麥	一七一〇	三六九五石	六五、四	〇〇月
小麥	二五七四	三六九五石	八七、七	二〇月
其他	三〇一五		一五、三	九三月





五、元村抱擁戸数並ニ分村移住戸数
 現在農家戸数 六八九戸
 元村抱擁戸数 五八九戸
 分村戸数 一〇〇戸

六、年次別送計書

昭和十六年	昭和十七年	昭和十八年	昭和十九年	昭和二十年	合計
一〇戸	二〇戸	二〇戸	二五戸	二五戸	一〇〇戸

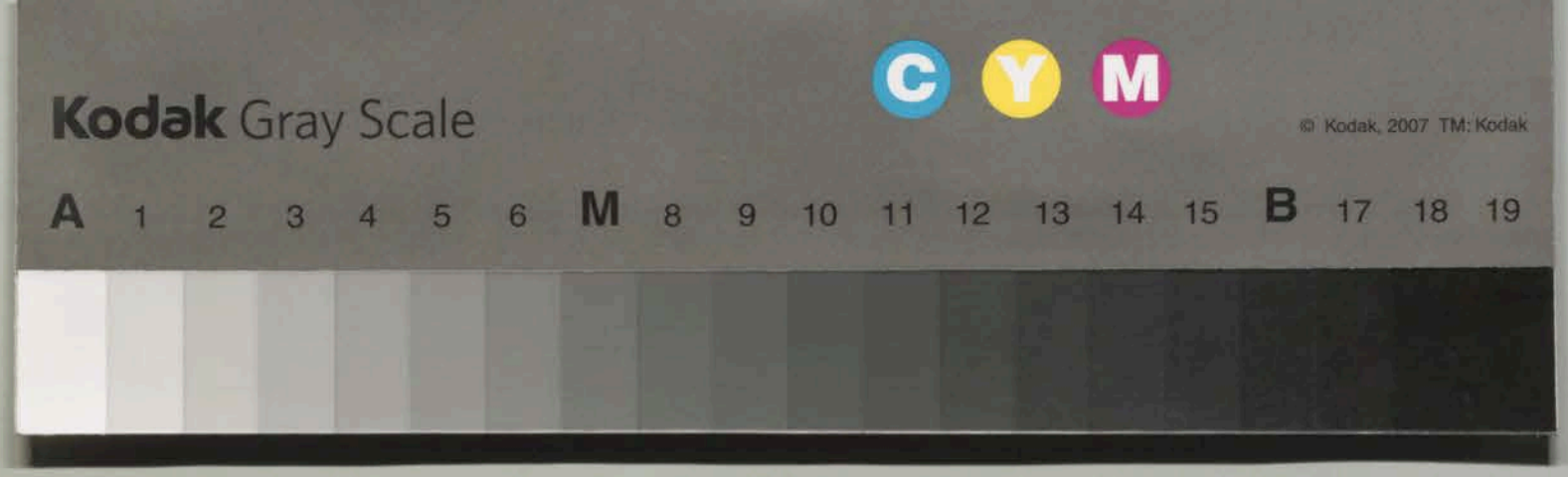
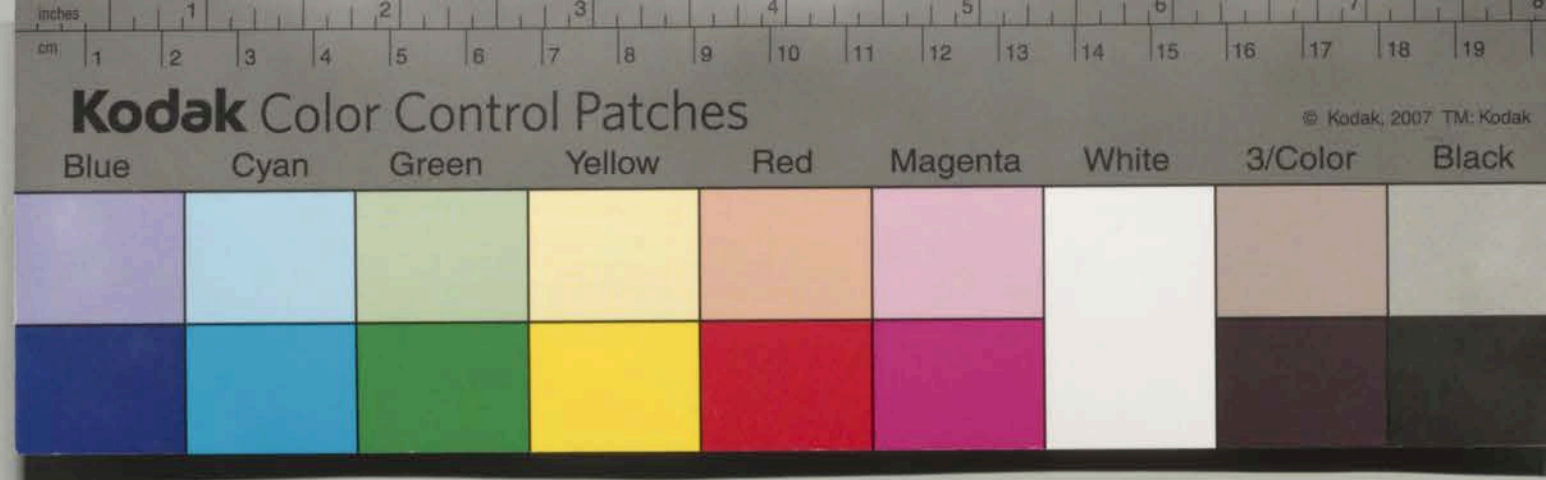
七、移住奨励方法
 村農會ニ豫算ヲ計上シ前農會會長、農會技手ヲシテ現地視察ニ派遣セルヲ以テ之ヲ中心トシテ講演會、座談會ヲ開催シ滿洲移民事情ノ普及ニ當ラレム

八、移住者ノ資産處理ノ方針
 自作農創設委員會ト連絡ノモトニ適當ニ處分不耕地

四、安定農家、經營狀況(別途詳細調査、豫定ナルモ概況左ノ如シ)

調査項目	安定農家		現況農家	
	男	女	男	女
家数	七	四	七	四
從事者	二	二	二	一
經營面積	一	一	一	一
畜積	一	一	一	一
家畜	一	一	一	一
其畜	一	一	一	一
池	一	一	一	一
山林	一	一	一	一
總收入	一	一	一	一
農業經營費	一	一	一	一
農業所得	一	一	一	一





ノ上自作農ノ創設ニ充當セシムルモノノ外産業組合農事実行組合ニ於テ管理ニ共同耕作地或ハ貸付事業トシテ耕地少キ人ニ利用セシム

口建物 適當ニ賣却セシメ負債アル者ニ對シテハ負債償還ニ充當セシム

ハ家畜 村内希望者ニ賣却セシム

九 移住者ノ負債ノ處理ノ方針

村負債整理委員會ヲシテ移住者ノ負債整理計畫樹立ニ當ラシメ 出来ル限り 産業組合負債整理組合ヲシテ條件緩和ノ斡旋ニ當ラシメ 同時ニ移住上不用ナル財産ヲ處分セシメ 負債償還ニ充テントス

尚負債ヲ脱シ難キ場合ハ債権者ノ理解ヲ促シ 賤別トシテ負債ノ捧引ヲシシム

一〇 残留家族ノ指導援助ノ方針

残留家族生計維持、為農業經營、持續スル場合ハ有力ナル縁故者ト、連絡ノモトニ出征家族ト同様勤勞奉仕現物提供ヲシテ援助セントス。特ニ産業組合農事實行組合ニ於テハ物資ノ供給ニ関シ優先的ニ考慮シ之ガ斡旋ニ當ルモノトス。

残留家族ニシテ必要ナル者ニ對シテハ村經濟更生委員會並方面委員ニ於テ扶助救護ノ方策ヲ講ゼシメントス

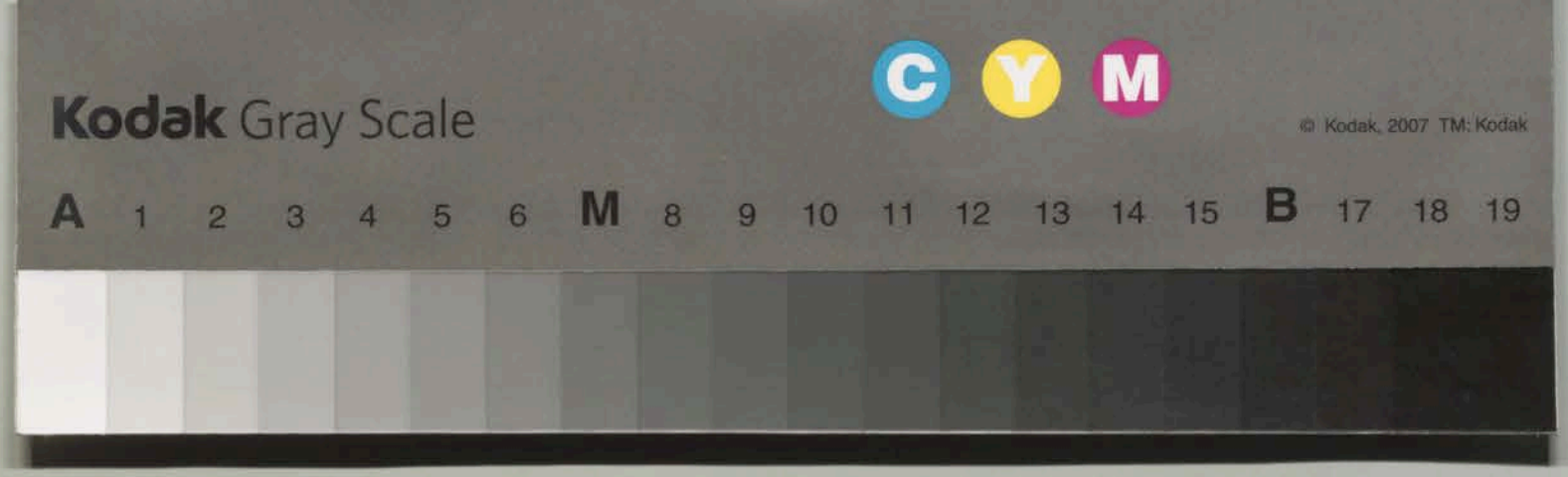
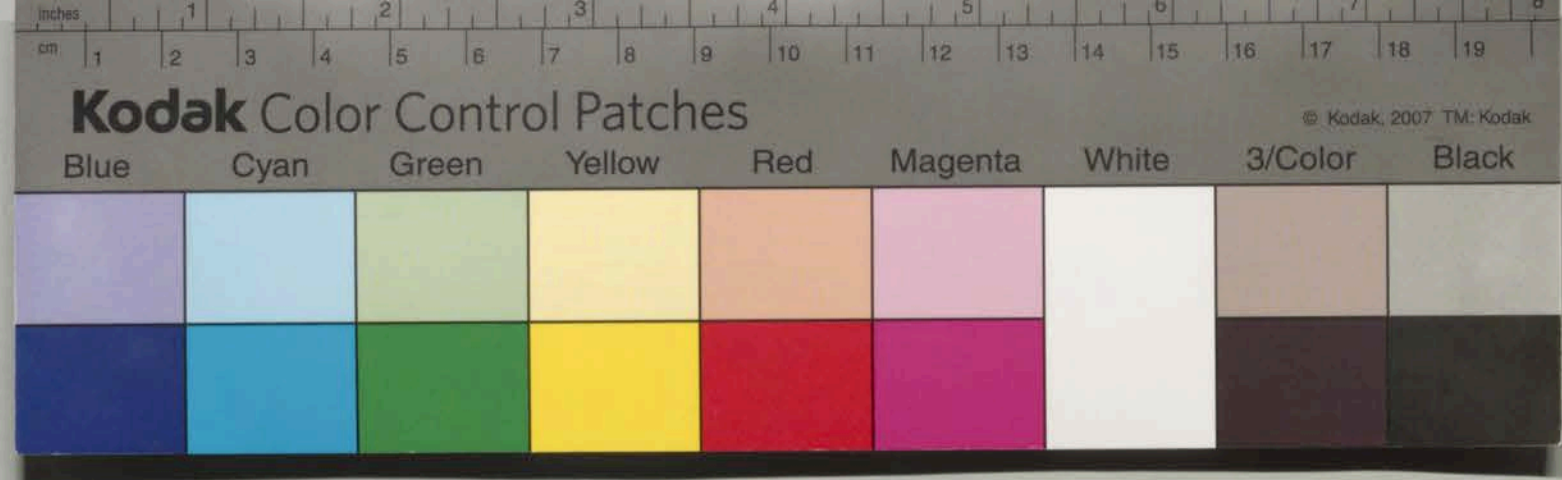
一一 母村整備計畫

(一) 耕地ノ整備計畫

ル耕地ノ集團化計畫ト農會ノ指導ニヨリ耕地ノ交換分合ヲ促進シ集團化ヲハカレントス。

又自作農創設計畫 農地委員會ノ活動ニヨリ左ノ計畫ニヨリ自作農ヲ創設セントス。





昭和十七年 三戸
 昭和十八年 五戸
 昭和十九年 一〇戸
 昭和二十年 一五戸
 計 三三戸

3. 耕地整理計画
 耕地ノ交換分合ニシテ集團化ヲハカルト共ニ耕地整理ヲ行フモトス
 以溜江水路設置改修計画
 特別助成事業ニヨリ全村ニヨリ所(灌溉面積四八〇町)ニ且リ用
 水路堰堤ノ新設改修ヲ實施セルモ尚不完全所アルヲ以テ更
 ニ改修セントス

4. 農林道ノ整備計画
 村内農耕道並林道ノ不完全ノ箇所ニツイテハ又部落毎ニ年
 々改修セントス

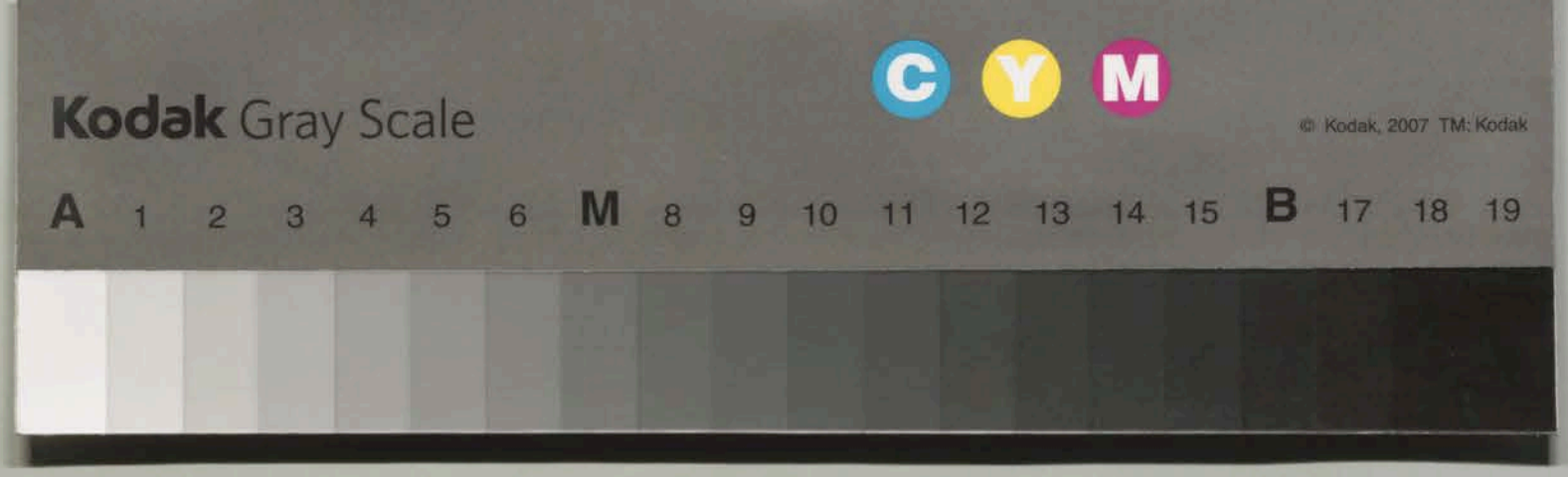
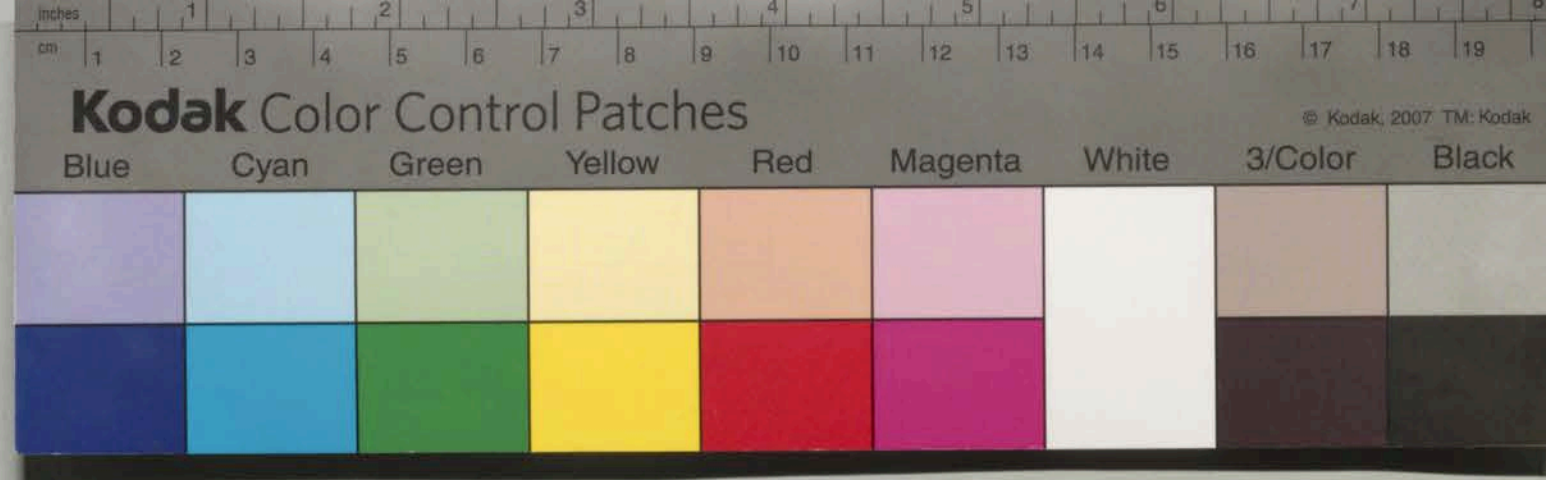
5. 農業經營組織ノ改善
 栽培作物ノ轉換計画

縣ノ方針ニ基キ主要食糧農作物並ニ需用農作物ヲ第一
 トナス様作物ノ規制ヲサセントス
 2. 有畜農業經營
 現在牛六六、豚ニ〇頭、鶏三四六五羽、兎一〇六ニ頭ナルモ更ニ
 之ヲ増加セシメ、勞力ノ調整、自給肥料ノ増産、農業收入ノ増
 加ヲ圖チントス

3. 施肥計画ノ確立
 縣ノ指導ニ基キ肥料ノ合理的施用ヲ圖ルモノトス
 4. 作物栽培方法並技術ノ改善
 作物栽培並作業ノ慣行調査ヲ行ヒ之ガ栽培ノ改善ト技術
 ノ向上ヲ圖ラントス

5. 勞力調整計画
 1. 畜力利用計画





現在設畜四三三頭 畜力原動機二台ナルモ將來設畜七〇頭
 畜力原動機一〇台 畜力除草機五台トシ、勞力ノ節約ヲハカ
 ラントス。 節約見込人数 一五〇〇人

2 經營上機械共同化
 現在電動機二台 石油發動機七二台 動力脱穀機七四台
 動力糶糶機一九台 自動耕耘機一六台ナルモナルベク之ヲ共同
 利用セシムルト共ニ電動機三〇台 石油發動機八〇台 動力脱穀
 機九〇台 動力糶糶機三五台 自動耕耘機五台ニ増加セ
 レメントス

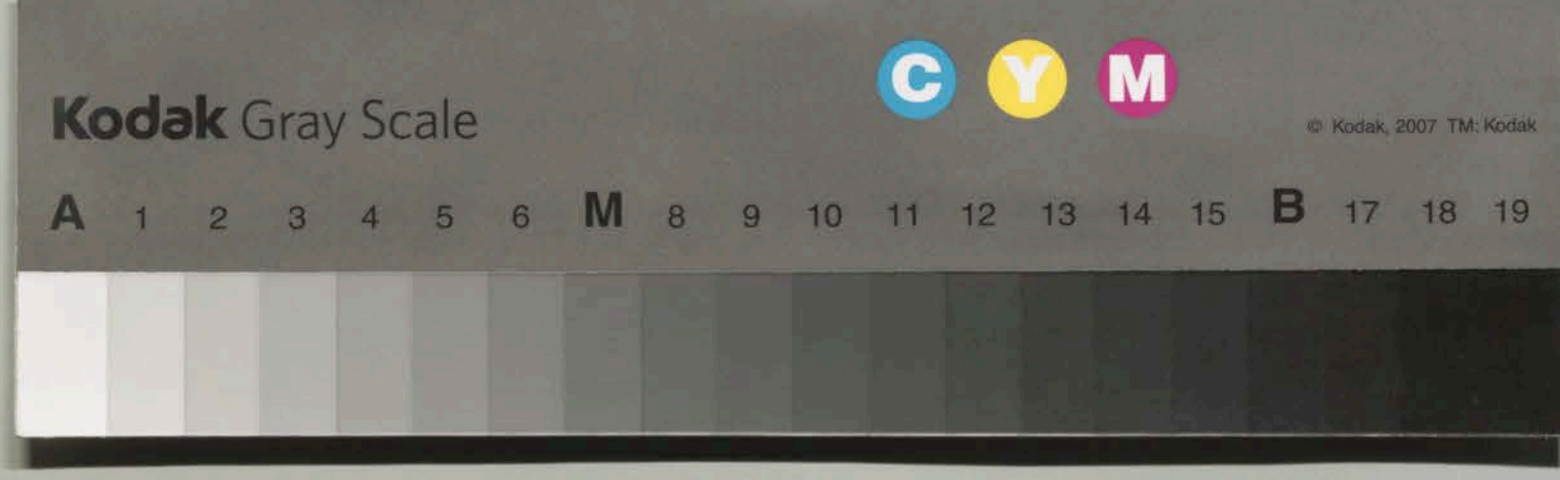
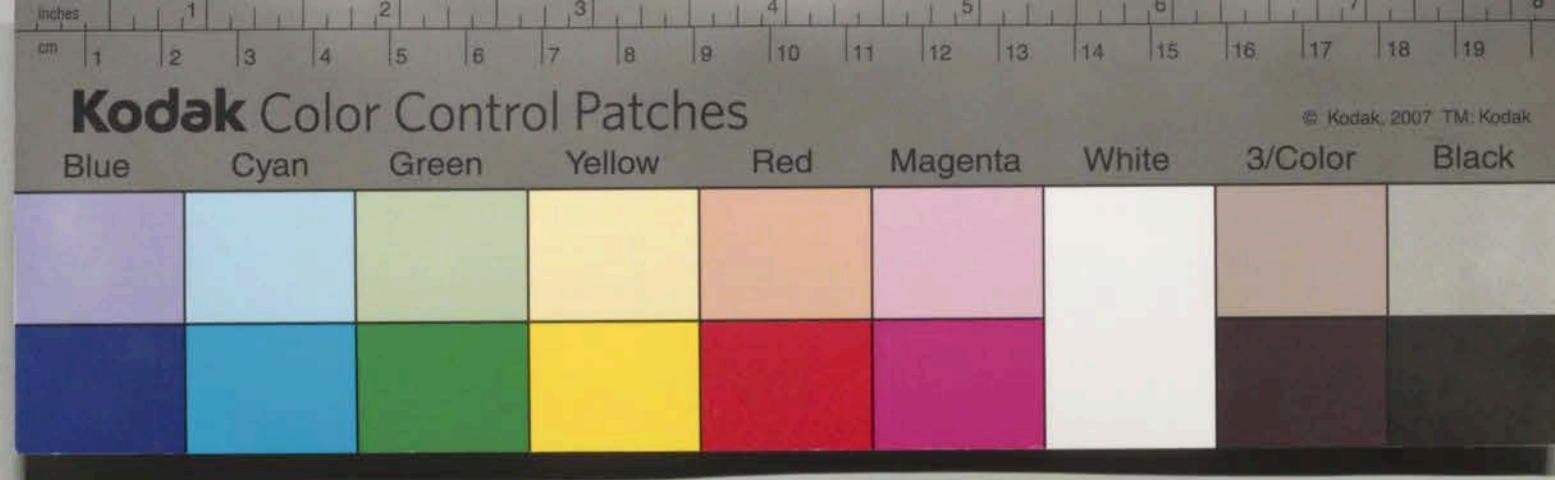
節約見込員数 三、四〇〇人
 3 作業ノ共同化
 共同作業指導部落トシテ五部落ヲ選定シ集中シ的
 計畫的指導ヲナスト共ニ從來ノ結合ヲ強化シ組織的ナサントス

節約見込人数 一、五〇〇人

(1) (2) ニヨリ即約見込総員数 六、四〇〇人
 4 農繁期共同炊事
 現在實地部落ハナキモ將來、枋窪、下遠部ノ二部落
 ニテ實地セシメントス

5 農繁期共同托見所ノ設置
 村内、玉田見野、下遠部、武子、枋窪、千渡ノ六ヶ所ニ共同
 托見所ヲ設置セントス

6 期節的勞力不足調整計畫
 期節的不足勞力ニ對シ、1. 2. 3. ニヨリ勞力節約見込量
 ノ調整計畫對比表左ノ如シ



二母村ト分村トノ提携

(一) 精神的結合
 氏袖ノ分祀母村ニ於ケル墓地ノ管理等ヲ計画セントス

(二) 經濟的方面ノ提携
 經濟的協調、物資ノ交換ヲハカリ母村分村ノ經濟的發展ヲ期ス

(三) 其他ノ交觀
 婚姻、媒介、情報交換等ニ依リ一層ノ提携ヲ計ラントス

期	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	合計
方力不足数	五〇〇人	八〇〇人	一三〇〇人	一五〇〇人	一八〇〇人	一〇〇〇人	一五〇〇人	一〇〇〇人	九一〇〇人
總計	三五〇人	五五〇人	一三〇〇人	一〇〇〇人	六〇〇人	八〇〇人	一〇〇〇人	八〇〇人	六四〇〇人

